

■■■ 中田祐也のプロフィール ■■■

株式会社インプロビックインターンシップ生

中国情報事業部「主意培訓所」代表

東京外国語大学大学院博士前期課程一年

ハンドルネーム：Partaker (パーテイカー)

出身：埼玉県春日部市

現住所：新宿区西早稲田

中国人現役女子大生と婚約、来年5月結婚予定

身長177cm 体重96kg



メールアドレス：partaker@improbic.com

オフィシャルブログ：<http://ameblo.jp/partaker/>

オフィシャルサイト：<http://www.partaker.net/>

中国レポート：<http://www.chinesereport.net/>

上海レポート：<http://www.chinesereport.net/shanghai.html>

小学校4年次よりクラブチームでゴールキーパーとしてサッカーを始め、命かけて横浜Fマリノスでプレーできるように頑張ってきた。有名雑誌「サッカーダイジェスト」に2回、インタビューされ記事にされる。地元の新聞社、埼玉新聞でも5回以上にわたり記事にされる。中学の時には、大宮FCという無名のクラブチームで副将を務め、全国ベスト16に導いた。そんな日本一のゴールキーパーであった私は当時の横浜Fマリノス岡田監督（現在日本代表監督）の一言、「キーパーは180センチ以上ないとだめだ」により門前払いさ

れる。私のプレーすら見てもらえず、日本のサッカーに失望し、その結果、プロの夢を断念。

夢と希望をなくし、高校を卒業すると、フリーター生活を送り、某引越会社で2年間働く。しかし、そこで受けたいじめと搾取により、自殺を考える。

しかし、当時開催されていた日韓ワールドカップの試合でトルシエ監督の横にいるフローラン・ダバディエという同時通訳者を見て、私の人生が変わる。プロサッカー選手は無理でも、プロサッカー監督の同時通訳ならできると思い、英語を勉強し始める。目指すからには、日本一の同時通訳者になりたいと思い、そのためには、日本一の外国語大学である、東京外国語大学を受験することを決心。

それまでサッカー一筋で、勉強は全くしてこなかったため、一見無謀とも思えるが、当時の私には合格の自信があった。毎日朝5時から夜23時まで猛勉強。多くの予備校や塾に通う。しかし、結果は不合格。もう一年、猛勉強して、外大を目指すことを決心。しかし、また失敗。その結果、他に合格していた山梨県にある公立大学、都留文科大学に入学。

二年次に、もし中国語と英語ができれば世界の90%の人とコミュニケーションがとれるという事実を知り、中国留学を決定。語学だけではこれからは通用しないと感じていたので、自分を成長させるために多くの企業に自分を売り込む。その結果、株式会社インプロビックが私を採用。私の任務は中国で毎日、日本にはない中国独特のビジネスアイデアを報告することであった。

中国語もできない、マーケティングの知識もない、パソコンも使えない、そんな私は中国に行き、中国語を学びながら、命をかけながら日本にはない中国独特のビジネスアイデアを探し、それらをノートにメモをし、毎日上司網倉博に送り続ける。

一年間の集中中国市場調査とともに、中国の大学で中国近現代史を研究する。中国滞在中、中国人女子大学生と交際を始め、人脈が急速に広がり、現地の様々な起業家や大富豪にインタビューする機会を得る。

また、中国のテレビに出演し、中国のメディアにも高い評価を受けている。帰国後、多角的に中国の市場調査を研究し続け、度重なる中国への海外市場調査の過程で、彼女と婚約する。

一年間の中国市場調査及び、幾多なる中国市場調査から得た日本にはない中国独特のビジネスアイデアをまとめあげ、中国レポートを販売する。

大学4年次に、イギリス人教授（当時、東京外国語大学の教授でもあった）の下で日本の英語教育の問題点や大学入試の作成方法、採点方法について研究し、卒業論文では「なぜ日本人は英語ができないのか」について書きあげ、学内優秀論文に認定される。彼女に外大大学院進学を薦められ、受験することを決心。その結果、見事合格し、今、現在、東京外国語大学大学院生として中国の基督教信者人口増加について研究している。まもなく、英語のできない大学受験者を励ますために、英語の本を出版予定。

私のこれまでの業績は山梨日日新聞や日経ビジネスにも取り上げられる。
また、英語と中国語の通訳者として今現在活躍中。アメリカ留学の経験もあり。
2009年8月、平秀信事務所グループ、エル書房の重要な英文契約書を和文翻訳する。

また、只今、東京外国語大学大学院で中国近現代史を研究するとともに、スワヒリ語とカンボジア語の通訳訓練を受けている。

趣味は、世界中の様々な起業家たちとそれぞれの言語でコミュニケーションを取ること。

今現在、母は子宮末期ガン、父は大腸ガン、糖尿病、心臓病。
このような家庭環境で、日々、もがきながら、命をかけて、
お金を稼ぐ能力を身につけている。



【株式会社インプロビックインターンシップ経歴】

- 2008. 2 株式会社インプロビックインターンシップ採用決定 (大学2年次)
 - 2 台湾市場調査
 - 3 湖南師範大学1年留学プログラム開始
 - 1年集中中国マーケットリサーチ開始 (大学3年次)
 - 5 中国人女子大生と交際
 - 6 語学学校「新国際」で日本語講師勤務開始
 - 9 中国テレビ局「湖南衛視」に出演
- 2009. 3 湖南師範大学1年留学プログラム修了
 - 4 市場調査レポートの編集開始 (大学4年次)
 - 5 第二回湖南省市場調査 (彼女と婚約)
 - 7 「超プレミアム中国ビジネスアイデア無料メールマガジン」配信開始
 - 8 「超プレミアム中国ビジネスアイデアレポート」販売開始
 - 9 北京市場調査+第三回湖南省市場調査
 - 10 ブログが中国ビジネスランキングで第一位になる (これ以降一位持続)
 - 11 上海市場調査+第四回湖南省市場調査
- 2010. 1 山梨日日新聞の記事になる
 - 2 都留文科大学卒業
 - 3 第五回湖南省市場調査
 - 中国大富豪と対談
 - 4 東京外国語大学大学院開始
 - 5 南京市場調査+第二回上海市場調査
 - 日経ビジネス社より取材される
 - アメリカ教育省副長官ミラーと対談
 - 一橋新聞に掲載される
 - 在日アメリカ大使館に紹介される
 - 一橋大学のホームページに掲載
 - 6 日経ビジネスの記事になる
 - 週刊ダイヤモンドに取材される
 - 7 広州市場調査
 - 8 NHKの番組に出演
 - 9 香港市場調査
 - 10 人民日報の記者と対談予定



かなわない夢はない

Partaker の圧倒的な人脈

中国大富豪の下で、成功する法則を学び続け、中国最大の新聞社の記者と毎週2回、ご飯を食べ、成功している企業の事情を聞き出し、中国のテレビに出演し、中国で学んだことをまとめたレポートが日経ビジネスの記事になり、週刊ダイヤモンド編集長や毎日新聞社外信部長も読んで学んでいます。今は、日本の大富豪である平秀信の下で、中国レポートを販売し、中国セミナーを開いて、お金を稼ぎ、学生億万長者になることを目標としています。また、NHKの番組に来週、出演します。

